

福島・小茶田遺跡

1 所在地 福島県いわき市平山崎字小茶田・馬場

2 調査期間 一九九〇年(平2)十一月(継統中)

3 発掘機関 働いわき市教育文化事業団

4 調査担当者 吉田生哉・猪狩みち子・佐藤勝比古

5 遺跡の種類 集落跡・水田跡

6 遺跡の年代 九世紀～一八世紀

7 遺跡及び木簡出土遺構の概要



(平)

小茶田遺跡は、平の市街地東方約4km、夏井川下流右岸に位置する。太平洋の海岸より西へ約3kmのところにあり、陸奥国磐城郡磐城郷に属する地域である。磐城郡衙に比定される根岸遺跡は、小茶田遺跡の南東方向約2kmの所に位置し、南西方向約500mの位置には、延喜式内社の大國魂神社が所在する。付札木簡の出土した荒田目条里制遺構は、本遺跡南側に隣接し

ている『木簡研究』一三。この地域には、海退過程に形成された浜堤が数列確認されており、現在の海岸線が形成されたのは、今から約一八〇〇年前とされている。遺跡は浜堤間に立地し、太平洋に向かって東に伸びる海岸段丘の開口部にあたると。現況は、夏井川に北面する田園地帯で、標高は三〇四m前後を測る。

小茶田遺跡の調査は、常磐バイパス道路工事に伴う発掘調査である。調査面積は、ほぼ南北に走る道路幅六〇m、長さ四五〇mにわたる路線内の約二万一九七二㎡である。

調査の結果、調査範囲の南側区域より古代から近世にかけての水田跡が数面確認された。遺跡の主要な部分は北側区域で、とくに西側寄りに建物跡が多数確認されている。現在のところ掘立柱建物二四棟、竪穴住居五二棟、井戸を含む土坑一八三基、溝三〇〇条などが検出されている。遺構の大半は、おおそ九世紀から一〇世紀代に入るものと考えられる。

遺物の出土量は、整理用コンテナ約二六〇箱である。内訳は、土師器・須恵器が大半を占め、このほか、弥生土器、灰釉陶器・緑釉陶器をふくむ陶磁器、手捏ね土器・土錘・カラカマド、曲物・椀・桶などの木製品、鉄滓・刀子などの金属製品もある。

このうち、遺跡の性格を示す遺物は、木簡のほかに緑釉陶器五二点、灰釉陶器九三点、カラカマド二個体、風字硯一点である。墨書土器・刻書土器は、一六六点出土しており、判読できるものに「十一」

「十二」「十三」「石木太」「厨」がある。

木簡は六点あり、いずれも井戸内からの出土である。うち五点は一三世紀後半～一四世紀『木簡研究』一四)のもので、今回報告する一点は、「大同元年」(八〇六)と墨書された木簡である。

8 木簡の釈文・内容

(1) ・「判□郷戸主生子継正税

(削消)
・「大同元年九月□□日『大同元年十月三日』」
237×16×2 0621

方形で隅柱をもち、長方形の割板を横位に重ねて側板とする井戸枠内より出土した木簡である。遺存状況がきわめて良好な完形品で、上端部が方頭状を呈し下端部を鋭く尖らせたものである。文字は表裏に記載され、墨痕は比較的鮮かである。表面には郷名『和名類聚抄』に該当郷なし)十人名十「正税」と記され、裏面には年月日が記されている貢進物付札。裏面は一旦書いた年月日を削消し、改めて記載している。九世紀前半の正税に関わるきわめて貴重な史料となる。

本遺跡の隆盛期は、九世紀から一〇世紀であり、緑釉陶器や灰釉陶器・カラカマドの出土など、いわき市内においても特異な遺物群である。遺跡の性格は、磐城郡衙に比定される根岸遺跡など、周辺に所在する遺跡のあり方などを考慮に入れ、今後の調査成果をふま

二、三、四、五、六、七、八、九、十、十一、十二、十三、十四、十五、十六、十七、十八、十九、二十、二十一、二十二、二十三、二十四、二十五、二十六、二十七、二十八、二十九、三十、三十一、三十二、三十三、三十四、三十五、三十六、三十七、三十八、三十九、四十、四十一、四十二、四十三、四十四、四十五、四十六、四十七、四十八、四十九、五十、五十一、五十二、五十三、五十四、五十五、五十六、五十七、五十八、五十九、六十、六十一、六十二、六十三、六十四、六十五、六十六、六十七、六十八、六十九、七十、七十一、七十二、七十三、七十四、七十五、七十六、七十七、七十八、七十九、八十、八十一、八十二、八十三、八十四、八十五、八十六、八十七、八十八、八十九、九十、九十一、九十二、九十三、九十四、九十五、九十六、九十七、九十八、九十九、一百、一百一、一百二、一百三、一百四、一百五、一百六、一百七、一百八、一百九、二百、二百一、二百二、二百三、二百四、二百五、二百六、二百七、二百八、二百九、三百、三百一、三百二、三百三、三百四、三百五、三百六、三百七、三百八、三百九、四百、四百一、四百二、四百三、四百四、四百五、四百六、四百七、四百八、四百九、五百、五百一、五百二、五百三、五百四、五百五、五百六、五百七、五百八、五百九、六百、六百一、六百二、六百三、六百四、六百五、六百六、六百七、六百八、六百九、七百、七百一、七百二、七百三、七百四、七百五、七百六、七百七、七百八、七百九、八百、八百一、八百二、八百三、八百四、八百五、八百六、八百七、八百八、八百九、九百、九百一、九百二、九百三、九百四、九百五、九百六、九百七、九百八、九百九、一千、一千一、一千二、一千三、一千四、一千五、一千六、一千七、一千八、一千九、二千、二千一、二千二、二千三、二千四、二千五、二千六、二千七、二千八、二千九、三千、三千一、三千二、三千三、三千四、三千五、三千六、三千七、三千八、三千九、四千、四千一、四千二、四千三、四千四、四千五、四千六、四千七、四千八、四千九、五千、五千一、五千二、五千三、五千四、五千五、五千六、五千七、五千八、五千九、六千、六千一、六千二、六千三、六千四、六千五、六千六、六千七、六千八、六千九、七千、七千一、七千二、七千三、七千四、七千五、七千六、七千七、七千八、七千九、八千、八千一、八千二、八千三、八千四、八千五、八千六、八千七、八千八、八千九、九千、九千一、九千二、九千三、九千四、九千五、九千六、九千七、九千八、九千九、一万、一万一、一万二、一万三、一万四、一万五、一万六、一万七、一万八、一万九、二万、二万一、二万二、二万三、二万四、二万五、二万六、二万七、二万八、二万九、三万、三万一、三万二、三万三、三万四、三万五、三万六、三万七、三万八、三万九、四万、四万一、四万二、四万三、四万四、四万五、四万六、四万七、四万八、四万九、五万、五万一、五万二、五万三、五万四、五万五、五万六、五万七、五万八、五万九、六万、六万一、六万二、六万三、六万四、六万五、六万六、六万七、六万八、六万九、七万、七万一、七万二、七万三、七万四、七万五、七万六、七万七、七万八、七万九、八万、八万一、八万二、八万三、八万四、八万五、八万六、八万七、八万八、八万九、九万、九万一、九万二、九万三、九万四、九万五、九万六、九万七、九万八、九万九、十万、十万一、十万二、十万三、十万四、十万五、十万六、十万七、十万八、十万九、十一万、十一万一、十一万二、十一万三、十一万四、十一万五、十一万六、十一万七、十一万八、十一万九、十二万、十二万一、十二万二、十二万三、十二万四、十二万五、十二万六、十二万七、十二万八、十二万九、十三万、十三万一、十三万二、十三万三、十三万四、十三万五、十三万六、十三万七、十三万八、十三万九、十四万、十四万一、十四万二、十四万三、十四万四、十四万五、十四万六、十四万七、十四万八、十四万九、十五万、十五万一、十五万二、十五万三、十五万四、十五万五、十五万六、十五万七、十五万八、十五万九、十六万、十六万一、十六万二、十六万三、十六万四、十六万五、十六万六、十六万七、十六万八、十六万九、十七万、十七万一、十七万二、十七万三、十七万四、十七万五、十七万六、十七万七、十七万八、十七万九、十八万、十八万一、十八万二、十八万三、十八万四、十八万五、十八万六、十八万七、十八万八、十八万九、十九万、十九万一、十九万二、十九万三、十九万四、十九万五、十九万六、十九万七、十九万八、十九万九、二十万、二十万一、二十万二、二十万三、二十万四、二十万五、二十万六、二十万七、二十万八、二十万九、二十一万、二十万一、二十一万二、二十一万三、二十一万四、二十一万五、二十一万六、二十一万七、二十一万八、二十一万九、二十二万、二十二万一、二十二万二、二十二万三、二十二万四、二十二万五、二十二万六、二十二万七、二十二万八、二十二万九、二十三万、二十三万一、二十三万二、二十三万三、二十三万四、二十三万五、二十三万六、二十三万七、二十三万八、二十三万九、二十四万、二十四万一、二十四万二、二十四万三、二十四万四、二十四万五、二十四万六、二十四万七、二十四万八、二十四万九、二十五万、二十五万一、二十五万二、二十五万三、二十五万四、二十五万五、二十五万六、二十五万七、二十五万八、二十五万九、二十六万、二十六万一、二十六万二、二十六万三、二十六万四、二十六万五、二十六万六、二十六万七、二十六万八、二十六万九、二十七万、二十七万一、二十七万二、二十七万三、二十七万四、二十七万五、二十七万六、二十七万七、二十七万八、二十七万九、二十八万、二十八万一、二十八万二、二十八万三、二十八万四、二十八万五、二十八万六、二十八万七、二十八万八、二十八万九、二十九万、二十九万一、二十九万二、二十九万三、二十九万四、二十九万五、二十九万六、二十九万七、二十九万八、二十九万九、三十万、三十万一、三十万二、三十万三、三十万四、三十万五、三十万六、三十万七、三十万八、三十万九、三十一万、三十一万一、三十一万二、三十一万三、三十一万四、三十一万五、三十一万六、三十一万七、三十一万八、三十一万九、三十二万、三十二万一、三十二万二、三十二万三、三十二万四、三十二万五、三十二万六、三十二万七、三十二万八、三十二万九、三十三万、三十三万一、三十三万二、三十三万三、三十三万四、三十三万五、三十三万六、三十三万七、三十三万八、三十三万九、三十四万、三十四万一、三十四万二、三十四万三、三十四万四、三十四万五、三十四万六、三十四万七、三十四万八、三十四万九、三十五万、三十五万一、三十五万二、三十五万三、三十五万四、三十五万五、三十五万六、三十五万七、三十五万八、三十五万九、三十六万、三十六万一、三十六万二、三十六万三、三十六万四、三十六万五、三十六万六、三十六万七、三十六万八、三十六万九、三十七万、三十七万一、三十七万二、三十七万三、三十七万四、三十七万五、三十七万六、三十七万七、三十七万八、三十七万九、三十八万、三十八万一、三十八万二、三十八万三、三十八万四、三十八万五、三十八万六、三十八万七、三十八万八、三十八万九、三十九万、三十九万一、三十九万二、三十九万三、三十九万四、三十九万五、三十九万六、三十九万七、三十九万八、三十九万九、四十万、四十万一、四十万二、四十万三、四十万四、四十万五、四十万六、四十万七、四十万八、四十万九、四十一万、四十一万一、四十一万二、四十一万三、四十一万四、四十一万五、四十一万六、四十一万七、四十一万八、四十一万九、四十二万、四十二万一、四十二万二、四十二万三、四十二万四、四十二万五、四十二万六、四十二万七、四十二万八、四十二万九、四十三万、四十三万一、四十三万二、四十三万三、四十三万四、四十三万五、四十三万六、四十三万七、四十三万八、四十三万九、四十四万、四十四万一、四十四万二、四十四万三、四十四万四、四十四万五、四十四万六、四十四万七、四十四万八、四十四万九、四十五万、四十五万一、四十五万二、四十五万三、四十五万四、四十五万五、四十五万六、四十五万七、四十五万八、四十五万九、四十六万、四十六万一、四十六万二、四十六万三、四十六万四、四十六万五、四十六万六、四十六万七、四十六万八、四十六万九、四十七万、四十七万一、四十七万二、四十七万三、四十七万四、四十七万五、四十七万六、四十七万七、四十七万八、四十七万九、四十八万、四十八万一、四十八万二、四十八万三、四十八万四、四十八万五、四十八万六、四十八万七、四十八万八、四十八万九、四十九万、四十九万一、四十九万二、四十九万三、四十九万四、四十九万五、四十九万六、四十九万七、四十九万八、四十九万九、五十万、五十万一、五十万二、五十万三、五十万四、五十万五、五十万六、五十万七、五十万八、五十万九、五十一万、五十一万一、五十一万二、五十一万三、五十一万四、五十一万五、五十一万六、五十一万七、五十一万八、五十一万九、五十二万、五十二万一、五十二万二、五十二万三、五十二万四、五十二万五、五十二万六、五十二万七、五十二万八、五十二万九、五十三万、五十三万一、五十三万二、五十三万三、五十三万四、五十三万五、五十三万六、五十三万七、五十三万八、五十三万九、五十四万、五十四万一、五十四万二、五十四万三、五十四万四、五十四万五、五十四万六、五十四万七、五十四万八、五十四万九、五十五万、五十五万一、五十五万二、五十五万三、五十五万四、五十五万五、五十五万六、五十五万七、五十五万八、五十五万九、五十六万、五十六万一、五十六万二、五十六万三、五十六万四、五十六万五、五十六万六、五十六万七、五十六万八、五十六万九、五十七万、五十七万一、五十七万二、五十七万三、五十七万四、五十七万五、五十七万六、五十七万七、五十七万八、五十七万九、五十八万、五十八万一、五十八万二、五十八万三、五十八万四、五十八万五、五十八万六、五十八万七、五十八万八、五十八万九、五十九万、五十九万一、五十九万二、五十九万三、五十九万四、五十九万五、五十九万六、五十九万七、五十九万八、五十九万九、六十万、六十一万、六十二万、六十三万、六十四万、六十五万、六十六万、六十七万、六十八万、六十九万、七十万、七十一万、七十二万、七十三万、七十四万、七十五万、七十六万、七十七万、七十八万、七十九万、八十万、八十一万、八十二万、八十三万、八十四万、八十五万、八十六万、八十七万、八十八万、八十九万、九十万、九十一万、九十二万、九十三万、九十四万、九十五万、九十六万、九十七万、九十八万、九十九万、一百万

判郷戸主生子継正税

えながら検討していかなければならない課題である。

なお、釈読にあたり、国立歴史民俗博物館の平川南氏のご教示を得た。

9 関係文献

銚いわき市教育文化事業団「いわき市内発見の木簡」(『発掘ニュース』三八 一九九三年)

(吉田生哉)